
2012年度 第2四半期

決算説明資料



2012年11月13日

2012年度 第2四半期連結実績

■ 第2四半期連結業績	3
■ 事業セグメント別売上高・経常利益	4
■ セグメント業績内訳	5
■ 連結貸借対照表	6
■ キャッシュ・フロー／設備投資・減価償却費	7
■ 通期業績予想の修正について	8
■ 事業セグメント別売上高（通期予想）	9
■ 年間配当（通期予想）	10

注 記 事 項

本資料に掲載されている目標数値ならびに将来予想は、現時点で入手可能な情報に基づく当社の判断によるものであり、潜在的なリスクや不確実な要素が含まれています。そのため、さまざまな要因の変化により、実際の業績は記載している将来見通しとは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

第2四半期連結業績



(単位:億円)

	2011/2Q	2012/2Q	前年同期比増減 (伸び率)
売上高	2,370	2,490	+120 (105%)
営業利益	130	131	+1 (101%)
(持分法投資損益)	8	9	+1 (121%)
経常利益	139	144	+4 (103%)
(特別損益)	6	▲ 18	—
当期純利益	77	74	▲ 3 (96%)

自己資本	1,592	1,744	+152 (110%)
総資産	3,983	4,484	+501 (113%)

営業利益率	5.5%	5.2%
経常利益率	5.9%	5.8%
ROE	4.9%	4.3%
EPS	40.27円	37.84円
自己資本比率	40.0%	38.9%

第2四半期 事業セグメント別売上高・経常利益



当第2四半期決算より、組織変更にともない新セグメント区分への組み替えを行いました。
前年度業績につきましても同様に組み替えのもと、比較を行っております。

(単位:億円)

		2011/2Q	2012/2Q	前年同期比	主な売上高・利益増減要因
産業ガス	売上高	918	880	96%	【エレクトロニクス関連セグメントを統合】 鉄鋼オンサイトが震災影響解消で前年を上回るガス供給なるも、期後半から全業種に生産調整が広がり、ガスの供給水準は前年並。電気料金値上げの影響強く、大幅コストアップ。
	経常利益	75	63	84%	
ケミカル	売上高	383	461	120%	震災影響から回復し、コールケミカルの生産販売増加。 ファインケミカルは電子材料向けの販売減少。 シーケム販売堅調で持分益増加。
	経常利益	12	12	105%	
医療	売上高	331	366	111%	堅調な需要が続く医療機器、高度化ニーズ旺盛な病院設備工事により事業成長を牽引。
	経常利益	18	23	130%	
エネルギー	売上高	197	199	101%	LPガスの単位消費量減少を新規直販顧客増加と、燃料転換による工業用増販により前年を上回る数量確保。
	経常利益	6	8	126%	
農業・食品	売上高	73	107	147%	【新設セグメント】 既存食品事業の生ハム、冷凍ブロッコリー等の販売が増加。青果物の流通・加工業トミイチをグループ化し、新規に農業関連立ち上げ。
	経常利益	2	5	204%	
その他	売上高	469	477	102%	【食品事業を切り出し】 塩事業、物流事業、エアゾール事業など生活系ビジネスが好調。
	経常利益	25	30	119%	
(調整額)	経常利益	1	2	—	—
合計	売上高	2,370	2,490	105%	—
	経常利益	139	144	103%	

＜産業ガスセグメント＞ (単位:億円)

	11/2Q	12/2Q	前年同期比
産業ガス	622	617	99%
機器工事	168	149	89%
情報電子材料	128	114	89%
計	918	880	96%

＜ケミカルセグメント＞ (単位:億円)

	11/2Q	12/2Q	前年同期比
コールケミカル	347	424	125%
ファインケミカル	36	37	93%
計	383	461	120%
シーケム(持分益)	6	8	127%

＜医療セグメント＞ (単位:億円)

	11/2Q	12/2Q	前年同期比
医療用ガス	48	46	97%
医療機器	77	81	106%
医療サービス	106	111	106%
病院設備工事他	101	126	125%
計	331	366	110%

＜エネルギーセグメント＞ (単位:億円)

	11/2Q	12/2Q	前年同期比
LPガス	183	184	100.4%
天然ガス関連他	14	16	111%
計	197	199	101%

＜農業・食品関連セグメント＞ (単位:億円)

	11/2Q	12/2Q	前年同期比
計	73	107	147%

＜その他セグメント＞ (単位:億円)

	11/2Q	12/2Q	前年同期比
日本海水	81	85	105%
タテホ化学	36	36	99%
海水	117	120	103%
物流	155	166	107%
その他	197	191	97%
計	469	477	102%

連結貸借対照表



(単位:百万円)

	2011年度末	2012年度上期	増減
総資産	430,547	448,410	17,863
流動資産	174,102	180,801	6,699
固定資産	256,445	267,609	11,164
負債	247,847	261,073	13,226
流動負債	154,833	171,509	16,676
固定負債	93,014	89,564	▲3,450
自己資本	170,448	174,381	3,932

<キャッシュ・フロー>

(単位:百万円)

	2011年度上期	2012年度上期	増減
営業キャッシュ・フロー(①)	15,624	17,412	1,788
投資キャッシュ・フロー(②)	▲10,321	▲24,066	▲13,744
財務キャッシュ・フロー(③)	▲4,788	5,371	10,160
キャッシュ・フロー合計(①+②+③)	514	▲1,281	▲1,796
現金及び預金等の四半期末残高	18,658	20,378	1,719
フリーキャッシュ・フロー	5,303	▲6,653	▲11,956

<設備投資・減価償却費>

(単位:百万円)

	2011年度上期	2012年度上期	増減
設備投資	7,314	11,199	3,885
減価償却費	10,124	10,564	440

通期業績予想の修正について

通期業績予想については、売上高を5,200億円から5,400億円に修正し、
その他、営業利益、経常利益、当期純利益につきましては、期初予想の通りといたします。

(単位:億円)

	2011年度実績	2012年度予想	前年比増減 (伸び率)
売上高	4,927	5,400	+473 (110%)
営業利益	317	335	+18 (106%)
経常利益	336	350	+14 (104%)
当期純利益	172	180	+8 (105%)

自己資本	1,704	1,816	+111 (107%)
総資産	4,305	4,543	+238 (106%)

営業利益率	6.4%	6.2%
経常利益率	6.8%	6.5%
ROE	10.5%	10.2%
EPS	89.35円	92.19円
自己資本比率	39.6%	40.0%

事業セグメント別売上高(通期予想)

当第2四半期決算より、組織変更にともない新セグメント区分への組み替えを行いました。
前年度業績につきましても同様に組み替えのもと、比較を行っております。

(単位:億円)

		2011年度 実績	2012年度 予想	前年比	
				増減	伸び率
産業ガス関連	売上高	1,802	1,790	▲ 12	99%
	経常利益	164	143	▲ 21	87%
ケミカル関連	売上高	778	920	+ 142	118%
	経常利益	30	28	▲ 2	94%
医療関連	売上高	745	800	+ 55	107%
	経常利益	53	64	+ 11	120%
エネルギー関連	売上高	513	530	+ 17	103%
	経常利益	25	32	+ 7	126%
農業・食品関連	売上高	152	430	+ 278	283%
	経常利益	6	15	+ 9	268%
その他 (海水、物流ほか)	売上高	938	930	▲ 8	99%
	経常利益	57	65	+ 8	114%
(調整額)	経常利益	0.3	3	+ 3	—
合計	売上高	4,927	5,400	+ 473	110%
	経常利益	336	350	+ 14	104%

配当性向目標 : 連結純利益の30%

(単位:円)

1株あたり連結純利益および配当金					
	2010年度		2011年度 (実績)		2012年度 (予想)
1株当たり連結純利益	61.24	➡	89.35	➡	92.19
中間配当金	11.00	➡	11.00	➡	11.00
期末配当金	11.00	➡	11.00	➡	11.00
年間配当金	22.00	➡	22.00	➡	22.00